

事業報告書

1 支援団体名	特定非営利活動法人 九州流域連携会議
2 事業名称	九州「川」のワークショップ 佐賀大会
3 支援金額	1,500,000円
4 実施日時	平成21年11月21～22日
5 実施場所	佐賀大学理工学部6号館 佐賀市本庄町1番地
6 事業目的、内容及びその効果	<p>(事業実施状況・内容)</p> <p>◆11/21 12:00 受付～13:00 開会式 相撲甚句 九州の川めぐり 開会実行委員長 井上一夫 挨拶大会会長 駄田井正 佐賀県県土づくり本部原澄男 佐賀市桑原敏光</p> <p>13:30 ステージ発表 子どもの部 3分間のプレゼンテーション&質疑応答 14:15 パネル発表 子どもの部 15分間のポスターセッション～子ども交流会/遣唐使体験ツアー 14:30 ステージ発表一般の部 16:45 子どもの部表彰式 17:00 招待団体全国いい川いい川づくり「広松伝賞」受賞団体古川を美しくする会発表 17:20 ステージ発表一般の部 3分間のプレゼンテーション&質疑応答 19:00 交流会 佐賀水ネット主催 於佐賀大学カササギホール</p> <p>◆11/22 9:00 オリエンテーション 9:15 ポスター発表 1団体 15分のポスターセッション 10:45 全体討議 総合コーディネーター島谷幸宏 11:20 閉会・表彰式 会場選好投票 1位遠賀川水辺館 がばい低平地賞リハーフェスタのべおか実行委員会 次回開催予定地宮崎へ引継ぎ閉会 現地エキスカージョン 13:00 島谷幸宏と行く成富兵庫の足跡見学ツアー(希望者)</p> <p>(事業実施効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元実行委員会で検討したワークショップテーマ「がばい低平地」により、佐賀固有の地形である低平地を参加者に理解してもらった。 ・本年度も九州各県より参加団体があり、佐賀県の団体と他県の団体との交流・ネットワークづくり、佐賀県内のネットワーク強化に寄与できた。 ・学生スタッフを学生中心で組織運営することによって新たな学生のネットワークづくりと人材の育成に寄与できた。
7 参加内訳	<p>総人数(総人数)255名(国土交通省・佐賀県・佐賀市関係者除く延べ人数:510名) 国土交通省・佐賀県関係者参加 2日間延べ人数:45名</p> <p>(1) 主催者参加 (事務局 6名 学生 20名) 26名</p> <p>(2) 日本人参加 ((1)を除く) 230名(2日間の延べ人数:460名)</p> <p>(3) 外国人参加 ((1)を除く) 1名(韓国の留学生)</p>
8 今後の方針	<p>今後も湧水を守り、縫ノ池が憩いの場・交流の場になるような活動を続けていきます、特に次世代を担う子供達の参加できる水辺での体験学習を多く取り入れ、水の大切さや生き物を大事にすることを教えていきます。 地域の人達との交流や環境の保全に向かって、町内外の市民団体とのネットワーク作りを行っていきます。</p>

オープニング 相撲甚句 ～九州の川めぐり～



子どもの部 ステージ発表



一般の部 ステージ発表



ポスター発表



全体討論会



閉会式

